

平成28年度 コミュニティソーシャルワーカー(CSW)スキルアッププログラム履修生願書(1-2)

※1 受講希望科目について、希望の有無欄に○を付してください。

※2 受講時間数は合計120時間以上が必要です。

氏 名 :

受講予定科目(受講を希望する科目の左側に丸印を付してください。また、カッコ内は時間数を示しています)

希望の有無	科目名	時間数	必修・選択の別	主な内容
○	地域福祉の時代とコミュニティソーシャルワーク	6	必修	・自助・共助・公助の福祉ミックス ・地域福祉をめぐる政策の動向 ・コミュニティソーシャルワークのもつ意義
	ソーシャルワークとコミュニティソーシャルワーク	6	選択	・コミュニティソーシャルワーク ・ソーシャルケースワーク ・ソーシャルグループワーク
○	地域情報分析	12	必修	・アンケート調査の実際 ・統計ソフトを使った分析の実際 ・聞き取り調査の実際
○	地域の施策と資源理解	6	必修	・福祉の担い手とその役割と現状 ・地域福祉資源の抱える課題と解決方策
○	組織運営	6	必修	・リーダーシップと組織のマネジメント ・人的資源マネジメント ・地域住民の組織化
○	地域福祉活動計画	6	必修	・実例に基づく地域福祉活動(支援)計画の理解 ・地域福祉計画策定の実際とその課題
	資金調達と運用	6	選択	・活動資金の確保 ・戦略的なファンドレイジング ・ファンドレイジングに取り組む必須要件
	協働の手法	6	選択	・協働の歴史 ・協働の事例 ・課題と今後について
	ファシリテーションの実際	6	選択	・協働ファシリテーションの考え方 ・協働ファシリテーション演習
	ワークショップ運営	6	選択	・住民参加型のまちづくりにおける合意形成 ・効果的なワークショップ運営のための手法
	傾聴の技法	6	選択	・相談力向上(聴き上手になる)技法 ・ワーカーの持つ価値に係る自己覚知の意義
	特論演習Ⅰ(高齢者支援と地域社会)	6	選択	・地域包括ケアセンター活動の実際 ・地域包括ケアシステム構築に向けての課題
	特論演習Ⅱ(生活困窮者支援と地域社会)	6	選択	・生活困窮者自立支援モデル事業の実際と課題
	特論演習Ⅲ(子育て支援と地域社会)	6	選択	・地域社会と子育て支援 ・地域の子育て力向上の事例とその課題
	特論演習Ⅳ(復興まちづくりと地域社会)	6	選択	・マルチステークホルダーによる連携促進 ・人材発掘・育成、情報プラットフォーム ・モデル地域の波及のためのアドボカシー
	特論演習Ⅴ(障がい者支援と地域社会)	6	選択	・障害者を取り巻く地域社会の現状と課題 ・課題解決に向けた方策と目指すべき方向
	特論演習Ⅵ(発達障がい者支援と地域社会)	6	選択	・発達障害の理解 ・社会的取り組みの現状と課題 ・地域社会と社会的包摂
	特論演習Ⅶ(在日外国人支援と地域社会)	6	選択	・地域社会に外国人が定着する環境とは ・外国人にとって快適な定住環境の形成
	特論演習Ⅷ(仮設住宅と地域社会)	6	選択	・仮設住宅とコミュニティ形成 ・ボランティアによる支援の特徴
	事例研究ⅠA(まちづくりとコミュニティソーシャルワーク: 仙台市を事例として)	6	選択	・仙台市における先取的な事例紹介と演習形式での検討
	事例研究ⅠB(まちづくりとコミュニティソーシャルワーク: 南三陸町を事例として)	6	選択	・南三陸町における先取的な事例紹介と演習形式での検討
	事例研究ⅡA(石巻市を事例としたコミュニティソーシャルワーク)	6	選択	・石巻市における先取的な事例紹介と演習形式での検討
	事例研究ⅡB(美里町を事例としたコミュニティソーシャルワーク)	6	選択	・美里町における先取的な事例紹介と演習形式での検討